みなさんが、小学校３年生の時に教科書で学ぶ金子みすゞの童謡(どうよう)は、地球上のすべてのものにあたたかい思いやりの心を注いだもので、今、世界中の注目を集めています。みすゞさんのやさしい思いやりこそ、私たちが大切にしなければならないからなのでしょうね。

やさしさと思いやりの心を知る

童謡詩人 **金子みすゞ**

# 感想文 感想画 募集

## 金子みすゞ感想文・感想画　応募要項

「金子みすゞさんの童謡を読んで」

あなたが感じたことや思ったことを、自由に感想文や感想画にしてみませんか。

低学年のみなさんは、あたたかい思いやりや、小さいもの、弱いものへのやさしい気持ちを自由に書いてみてください。みすゞさんへの手紙でもいいです。

みすゞさんとお話してみましょう。『みすゞさんあのね…』

**応募作品には**

**【感想文の部】**　題名（…を読んで）・学校名・学年・氏名も含め、400 字づめ原稿用紙（B4）２枚以内とします。

**【感想画の部】**４つ切り画用紙を使用し、作品の裏の左下に題名（…を読んで）・学校名・学年・氏名を記入してください。

**【応募上の注意】**

- 応募作品は、未発表のものに限ります。
- 応募作品の著作権は、主催者が所有します。
- 応募作品は、主催者のイベントや機関誌で紹介させていただくことがあります。
- 応募作品は、原則として返却いたしません。

### 応募資格

- 小学生・中学生の皆さんどなたでも応募できます。
- 出品料は無料です。

### 審査員

石鎚みすゞコスモスが委嘱した専門の先生方。

### 審査・発表・表彰

- 感想文・感想画の部ともに下記の賞を小学校低学年（1・2・3 学年）の部・高学年（4・5・6 学年）の部・中学校の部ごとに決定します。
  最優秀賞…1 点　優秀賞…2 点　佳作…数点
- 審査が終了次第、入賞作品は学校を通じてお知らせします。
- 最優秀賞受賞者の表彰は、新居浜市庁内で行います。日程は、学校に連絡いたします。
- 入賞作品は、新居浜市役所ロビーで展示します。

### 応募作品提出先

- 応募作品は、9 月６日(金)までに学校に提出してください。

**※8 月 3 日（土）13 時より絵画教室を行います。**
**詳しくは新居浜市協働オフィス HP に掲載しています。**

## 海と空と金子みすゞ
## ～届けようみすゞのまなざし～

**開催日**　2020 年 3 月 29 日（日）13 時 30 分
**会　場**　新居浜市市民文化センター大ホール
**入場料**　大人　2000 円　（高校生以下無料）

- オープニング：合唱　出演　ハモルネア
- 一部：お話と合唱
  出演　矢崎節夫　新居浜少年少女合唱団
- 二部：ピアノ演奏と合唱
  出演　高橋里奈　金子みすゞ少年少女合唱団
- フィナーレ　みんなで歌おう
  司会　高見知佳
- 感想文・感想画の最優秀受賞作品の紹介

**※応募者の皆さんには、本会の親子鑑賞券をプレゼントします。**

**★感想文・感想画の入賞作品の展示**
場所：新居浜市役所ロビー
期間：令和 2 年 1 月 27 日（月）～2 月 7（金）

**★平成 30 年度感想文・感想画の受賞作品**
（新居浜市役所ロビー展）

**【応募に関する問い合わせ】**
**石鎚みすゞコスモス事務局（矢幡）電話　090-5642-7809　FAX　0897-41-1125**
**主催　石鎚みすゞコスモス　共催　新居浜市　　後援　新居浜市教育委員会・新居浜市 PTA 連合会**

## ★参考詩★

### 犬

うちのだりあの咲（さ）いた日に
酒屋のクロは死にました。

おもてであそぶわたしらを、
いつでも、おこるおばさんが、
おろおろ泣いて居（お）りました。

その日、学校（がっこ）でそのことを
おもしろそうに、話してて、

ふっとさみしくなりました。

### 学校へゆくみち

学校へゆくみち、ながいから、
いつもお話、かんがえる。

みちで誰（だれ）かに逢（あ）わなけりゃ、
学校へつくまでかんがえる。

だけど誰かと出逢ったら、
朝の挨拶（あいさつ）せにゃならぬ。

すると私（わたし）はおもい出す、
お天気のこと、霜（しも）のこと、
田圃（たんぼ）がさびしくなったこと。

だから、私はゆくみちで、
ほかの誰にも逢わないで、

そのおはなしのすまぬうち、
御門（ごもん）をくぐる方がいい。

### 私（わたし）と小鳥と鈴（すず）と

私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面（じべた）を速（はや）くは走れない。

私がからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように
たくさんな唄（うた）は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

### 海とかもめ

海は青いとおもってた、
かもめは白いと思ってた。

だのに、今見る、この海も、
かもめの翅（はね）も、ねずみ色。

みな知ってるとおもってた、
だけどもそれはうそでした。

空は青いと知ってます、
雪は白いと知ってます。

みんな見てます、知ってます、
けれどもそれもうそかしら。

### すねた時

とうからここですねてるに、
誰（だれ）も探（さが）してくれないの。

なぜだか知らない、すねてるに、
誰もみつけてくれないの。

活動写真の楽隊の、
とおくなるのを聞いてたら、
なんだか泣きたくなっちゃった。

### こだまでしょうか

「遊（あす）ぼう」っていうと
「遊ぼう」っていう。

「馬鹿（ばか）」っていうと
「馬鹿」っていう。

「もう遊ばない」っていうと
「遊ばない」っていう。

そうして、あとで
さみしくなって、

「ごめんね」っていうと
「ごめんね」っていう。

こだまでしょうか
いいえ、誰（だれ）でも。

### 雲

私（わたし）は雲に
なりたいな。

ふわりふわりと
青空の
果（はて）から果を
みんなみて、
夜はお月さんと
鬼（おに）ごっご。

それも飽（あ）きたら
雨になり
雷（かみなり）さんを
供（とも）につれ、
おうちの池へ
とびおりる。

### 木

小鳥は
小枝（こえだ）のてっぺんに、
子供（こども）は
こかげの鞦韆（ぶらんこ）に、
小ちゃな葉っぱは
芽（め）のなかに。

あの木は、
あの木は、
うれしかろ。

詩の出典　いずれも『金子みすゞ童謡全集』（ＪＵＬＡ出版局）より　　イラスト『尾崎眞吾のみすゞギャラリー』より
参考図書　　※『わたしと小鳥とすずと』は小学校教科書、「国語３上」にのっています
『金子みすゞ童謡全集』　『みんなを好きに（金子みすゞ物語）』　『みすゞコスモス（わが内なる宇宙）』